

1. 総合的な学習指導要領の目標

横断的・総合的な学習や探究的な学習を通して、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育成するとともに、学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や探究活動に主体的、創造的、協同的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにする。

2. 学校教育目標について

『人間性豊かな心を持ち、正しい判断力、実践力をもつ生徒の育成を図る。』

(1) 自ら進んで学び、考え、よりよく学習できる生徒の育成（知育）

（自ら考え、判断し進んで学習〔課題〕に取り組む、粘り強く解決できる生徒の育成）

(2) 他人を思いやる豊かな心を持ち、郷土を愛せる生徒の育成（徳育）

（自らを律し、他を思いやる豊かな心を持ち、郷土を愛せる生徒の育成）

(3) 心身ともに健康で、正しい生活習慣を身につけた生徒の育成（体育）

（健康な生活習慣を身につけ、心身ともに健康で、たくましい体力を身につけた生徒の育成）

3. 本校で総合学習の取り組みについて

（1）学校教育目標との関係（三つの柱）

○自ら進んで学び、考え、よりよく学習できる生徒の育成（知育）

→ 房南タイムⅠ・Ⅱ・Ⅲ

<自ら進んで学び、考える>

自ら学び自ら考える力や主体的な判断力、適切な行動ができる力の育成。また、自分から課題を見つけられる力の育成。

<よりよく学習できる>

自分に適した学習を選択し、問題や課題をよりよく解決できる力の育成。基礎・基本の確実な定着。

○他人を思いやる豊かな心を持ち、郷土を愛せる生徒の育成（徳育）

→ 房南タイムⅡ・Ⅲ・Ⅳ

<他人を思いやる豊かな心>

自らを律しつつ他人と協調し、他人のことを思いやれる心の育成。

＜郷土を愛せる生徒＞

家庭や地域の人達に対する畏敬の念と、地域のことを考えられる豊かな心の育成。地域の特色を生かした学校づくり。

○心身ともに健康で、正しい生活習慣を身につけた生徒の育成（体育）

→ 房南タイムII・V

＜心身ともに健康＞

たくましく、また粘り強く生きるための心と体の育成。

＜正しい生活習慣＞

健康を意識し、正しい生活習慣を身につけるための知識と意欲の育成。薬物乱用防止や性に関する問題、生活習慣病、他。

（2）総合的な学習の時間数

実施時数 1年 週 1. 4時間 **50時間**（+15時間房南タイムV） 65時間

2年 週 2時間 **70時間**（+15時間房南タイムV） 85時間

3年 週 2時間 **70時間**

1年 ～木⑤（音楽・美術・総合）木⑥（総合）

2, 3年 ～木⑤⑥

とする。

※今年度は、房南中学校タイムVの部分は、保健体育の時間で実施

※ 学年職員で、指導を基本するが、全職員で指導する。

（3）総合的な学習の時間の内容

○房南タイムI 『課題解決学習』 **1年24時間 2・3年28時間**

→ 地域や自分を見つめながら、課題を解決する。

《学年テーマ》

1年～環境について 2年～職業について

3年～郷土の現状と未来について

○房南タイムII 『豊かな人間関係作り』 **全12時間**

→ 1年生 **【新しい仲間づくり】**…新しい仲間と学年づくり

「宿泊訓練」（大房岬少年の家）

2年生 **【郷土再発見】**…地域理解・体験学習

「房州再発見の旅」（君津亀山少年自然の家）

3年生 **【日本の歴史・文化を知る】**…文化理解と仲間との思い出作り

「修学旅行」奈良・京都方面

（1・2年生は5／9・10に、3年生は5／9～11に実施）

○房南タイムⅢ 『地域が先生…豊かな体験学習』

2・3年12時間 (6月7日～7月12日)

→ 個人選択

(海の贈り物・和楽器・生け花・合気道・凧作り・切り絵・木工細工)

○房南タイムⅣ 『もの作りを通して、自らの思いを素直に表現する』

1年14時間 2・3年18時間

→ 1・2年生 3年生を送る会 (予餞会)

3年生 卒業文集づくり

○房南タイムⅤ 『正しい生活習慣を身につける』保健体育で**1・2年15時間**

→ 性教育、環境教育 (麻薬・シンナー・たばこの害) 傷害防止と救急法など

(4) 総合的な学習の時間の発表について

○房南タイムⅡの発表について

→ 5月31日(木)(⑤⑥)に、各学年とも房南タイムⅡについての発表会を行う。

○房南タイムⅠの発表について

→ 1月10日(木)(⑤⑥)で、各学年代表生徒が課題解決の発表会を行う。

(5) 総合的な学習の時間の評価について

○通知票への記入 (房南タイムⅠ・Ⅲについて記入)

→ 房南タイムⅠについて

・後期に活動の評価を文章で記入する。

→ 房南タイムⅢについて

・前期に選択したコース名を記入する。

○要録への記入

→ 房南タイムⅠについては必ず記入。Ⅱ(宿泊学習)・Ⅳ(予餞会)について特記することがあれば、併記する。

房南タイムⅠの評価を記入するに当たっては、通知票・要録に記入しやすい文章を、補助簿に記入する。

4. 生徒の活動

房南タイムⅠ

課題解決学習→ 地域や自分を見つめながら、課題を解決する。

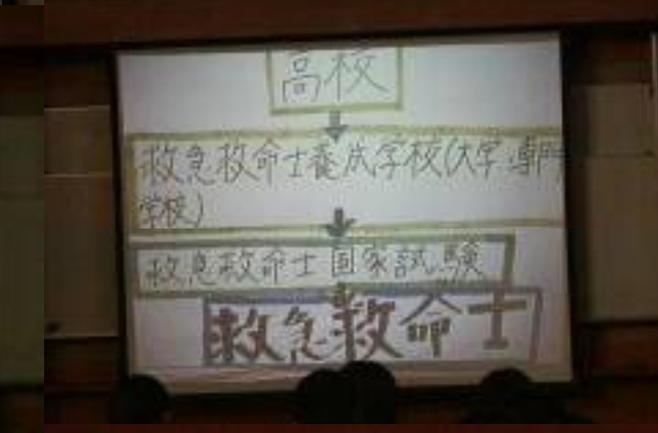
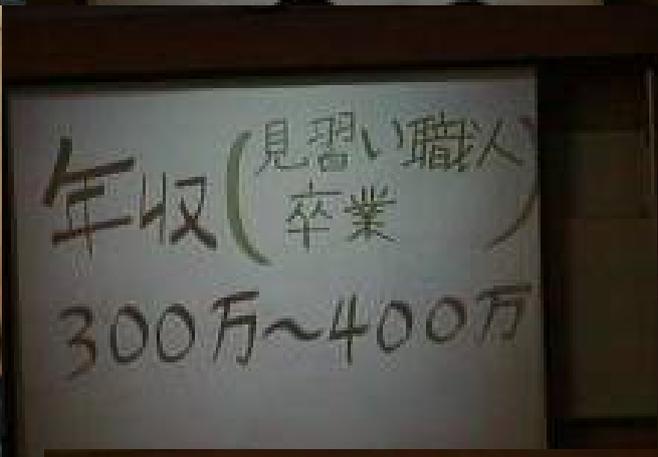
以前は自分で課題を決めて取り組んでいたが、昨年度より、学年で大枠を作りそこから解決学習進めることにした。

1年～環境について



生物の減少，砂漠化，温暖化，東日本大震災などの環境について課題解決として調べたことをOHCを使って，発表し，質問を受けたり答えたりをおこなった。

2年～職業について



2年生では、チャレンジ感動 in 館山があるので、そのことと関連づけて取り組む生徒が多く見られた。



導入の段階で、館山市出前講座から農水産課・環境課・社会安全課・商工観光課・子供課・税務課の職員から説明を受けその先の発展の部分について生徒1人1人が取り組み発表をおこなった。

房南タイムⅡ

1年生 校外学習（鋸山登山 大房少年自然の家）

1年では、校外学習として鋸山登山道を登山し、大房少年自然の家での宿泊学習を毎年おこなっている。実行委員制を取り、リーダー生徒中心の活動や内容により、生徒の自主性や仲間同士の協調性を高めることや新しい仲間との親睦を図る目的でおこなっている。



2年 校外学習（房州再発見の旅 君津亀山少年自然の家）

2年生では、昨年の校外学習から次のステップとして、グループで房州という範囲ではあるが、自分たちで計画をたて、行動・体験などをおこなう宿泊学習をおこなっている。





3年 修学旅行（奈良・京都 班別行動）

3年生は、修学旅行を通して、仲間との人間的な触れ合いを経験し、生徒の思い出づくりの機会とし、集団行動やグループ学習を通して、自主・自立の更なる向上の場とする目的でおこなっている。





班行動として1日目奈良東大寺での集合写真のあと約3時間のミニ班行動プランと2日目の京都での8時~17時までの班行動プラン作りやハッ橋作り体験の予約なども班ごとにおこなった。1年・2年での失敗や経験を元にして、リーダーが中心となり活動できるようになった。

房南タイムⅢ（地域が先生）

2年・3年生が実施。アンケートを取り講座決定。3年生には、昨年度受講しなかった講座を第一希望，第二希望，第三希望を取り決定している。

今年度は、貝殻細工・和楽器・凧作り・生け花・合気道・きり絵・木工細工の7講座でおこなっている。

第一回目講座のはじまる前には、生徒会主体ではじめの会をおこない講師の先生の紹介をおこないました。



貝殻細工…貝殻を集めて、配置や色合いを考えボンドで接合していきます。



和楽器…琴の先生に基本を教えてくださいました。



凧作り…連凧14枚を作り、校庭でたこあげをします。



生け花…入学式・卒業式で生け花を生けて下さる先生に教えてくださいました。



合気道…田植えなどで日頃からお世話になっている先生に教わっています。



きり絵…自分のイメージした言葉からデザインを描いてカッターで切り抜いていきます。



木工細工…薄く色の違う材料を組み合わせせて作っていきます。



6回12時間という時間ですが、地域の先生に色々なことを教えていただき、生徒は生き生きと取り組んでいます。

房南タイムⅣ 1・2年生は3年生を送る会（予餞会）の活動時間になります。3年生については卒業文集づくりの時間となります。

1年生は、劇『泣いた赤鬼』をやってくれました。



2年生も劇『房南祭がなくなる日』をやってくれました。



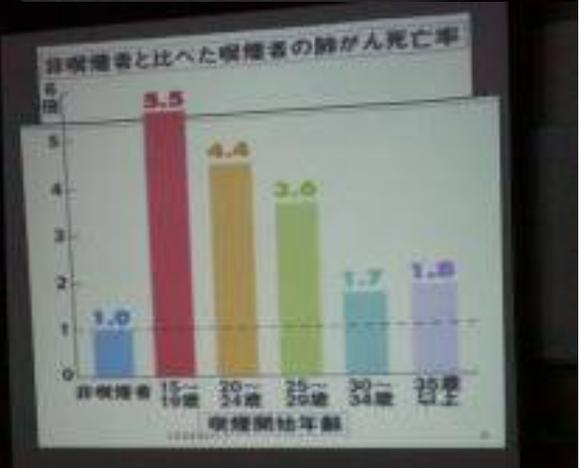
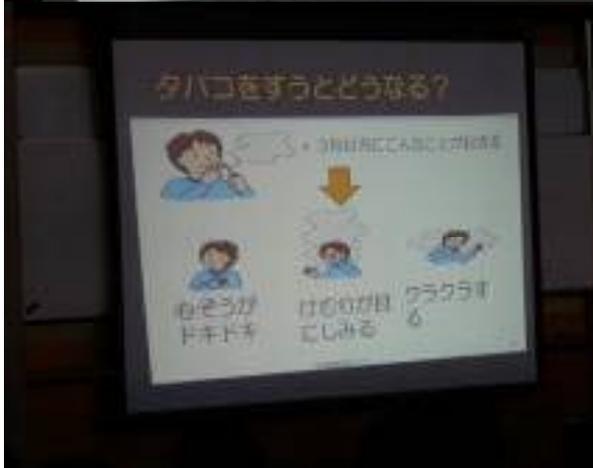
在校生から記念品の贈呈があります。

3年生は、お礼として合唱をしました。



房南タイムV…正しい生活習慣を身につけることの学習をおこなっている。

年度によって性教育、環境教育（麻薬・シンナー・たばこの害）傷害防止と救急法などをおこなっている。昨年度は、たばこの害について学習しました。





会の司会進行は生徒がおこない、質疑応答もおこない理解を深めている。

健康教室で歯科について学習しました。





食育についても学習しています。



性教育についても学習しました。





5. まとめ

- ・今年度も昨年度おこなった計画をベースにして、学習している。特に、地域が先生の房南タイムⅢでは、生徒の人数や地域が先生の講師の関係もあり、年度によって変更はあるが、講師の先生方も大変協力的であったり、昨年もやっていたただいた先生の中には、昨年よりこの部分を 変えて今年はやりたいと思うなどと工夫をしてくださっています。
- ・房南タイムⅡ・房南タイムⅠについては、全校生徒の前で発表会をおこなっている。発表をする生徒、発表を聞く生徒ともいい学習の場になっていると考えます。
- ・房南タイムⅣについては、各学年3年生のために、みんなで協力しすばらしい発表になっています。
- ・レポートについては、学年が上がるごとに良くなってきているので、3年間のくり返しの学習の成果であると考えます。
- ・今年度は、職員の関係もあり（美術・家庭科…講師）総合の時間について木曜日5H6Hに全学年をそろえて実施している。